

要望事項 (優先順位 2)

市道並びに私道を含めた道路の全面舗装修復について

要 旨

公道がいたるところで凸凹のあるモザイク状道路となっています。しかも、排水管工事等の後、長らく全面修復されることなく放置されているように思います。多くの高齢者が手押し車・車いすで通行されているため、バランスを崩し転倒するなどして、人身事故等、重大事故発生の原因にならないよう、早急な改善が必要です。

また、私道は生活道路でもありますが、共有の道路として利用されることが多く、日常的には市道、私道の区別のないものです。

道路(市道、私道)の全面的な修復を行い、凸凹のあるモザイク状態を解消していただくよう要望いたします。

回 答**(建設局)**

京都市では、約 3,600km の道路を管理しており、職員によるパトロールや市民の皆様からの通報等を基に、道路の段差改善や舗装補修等を行い、市民の皆様が安全に通行いただけるよう、維持管理を行っています。

しかしながら、本市財政状況が厳しい現状においては、御要望にあります全面補修を実施するための予算確保は難しく、舗装の劣化状況や交通量等を踏まえ優先順位を付けながら、順次補修を行っているところです。

今後も、できる限り予算確保に努めてまいりますので、何卒御理解いただきますようお願いいたします。

なお、道路の段差や舗装の劣化等、具体的な箇所がありましたら、管轄の左京土木事務所に御相談いただきますようお願いいたします。

次に、私道の全面補修についてですが、御要望にありますように、市内には公共性の高い私道が多数存在しているため、本市では、地元所有者だけの負担に帰すことなくその費用の一部を助成する「京都市私道舗装助成制度」を運用しており、毎年多くの市民の皆様にご活用いただいているところです。

助成にはいくつかの要件がありますので、まずは、管轄の左京土木事務所に御相談いただきますようお願いいたします。